

のびのび 田底っ子

第18号

文責：校長 益永 一幸



本に親しむ ～読み聞かせボランティア～



7月8日（月）朝の学習の時間に「読み聞かせ」が行われました。PTAで読み聞かせボランティアを募り、今年度1回目の読み聞かせとなりました。低・中・高学年の2学年ごとに集まって行いました。読み聞かせボランティアの方々は、とても表現力豊かに読んでくださいました。子どもたちは、すっかり絵本の物語に入り込み、物語の登場人物の行動や感情に共感していたようです。読み聞かせボランティアの方々には大変お世話になりました。次回も楽しみにしています。

読書の習慣がない子どももいます。このような本に親しむ機会を通して、自ら本を手にとって読む行動につながることを期待しています。

田底小学校「わくわく油田プロジェクト」



「天ぷら油で熊本の未来を守ろう」をスローガンとして、環境をよくするためのプロジェクトに田底小学校も参加しました。

このプロジェクトは、家庭や店舗・食品工場などで廃棄される「天ぷら油」を回収し、それを環境負荷の少ない「ReESEL」（リゼル）という高純度バイオディーゼル燃料として生まれ変わらせるものです。2学期も継続して行いますので、ご協力をお願いします。（期日は後日お知らせします）

草ぬきボランティア

7月10日の朝の始業前から、なかよし運営委員会企画の「草ぬきボランティア」が始まりました。参加した人は自分の学年の所にシールを貼ることで、競争意欲も湧いてきます。運動場の周りは、この前刈ったはずの草がまた勢いよく出始めています。全員ボランティアで、自分たちの運動場を自分たちでよくしようという意識も高まると思います。

